

## V 義務教育（小学校・中学校・特別支援学校）

### 1 学校教育指針

本市では、家庭・地域との協働を基盤に『共に支え合い、個のよさや可能性を広げる教育』をめざして学校教育指針を定めました。

#### （1）全ての子どもたちに将来社会を生きる力を培う

Society 5.0 と呼ばれる様々な技術革新によって、私たちの予想をはるかに超えるスピードで社会の有りが変化しつつあります。グローバル社会、ICT社会にあって、覚えた知識の量で推し量る旧来型の学力から、ICTを道具として自由に使いこなし、世界の最先端の情報にアクセスし、外国人とも論議できる思考力・判断力・表現力に重きが置かれる21世紀型能力への転換が求められています。また、新型コロナウイルスの感染拡大に代表されるように、誰も経験したことがない未知の課題に試行錯誤しながら、これまでのやり方にとらわれず、新たな考え方で対応することが求められる新しい次代を担う子どもたちには、自分一人の力だけでなく、多様な他者を価値のある存在として尊重し、協働してその課題に対応していく力を身に付けさせていかなければなりません。私たちは、将来社会を見据え、岐阜市に生まれ育つ子どもたちに質の高い教育を提供する責務があります。

学校教育の課題として、学ぶことと自分の人生や社会とのつながりを実感しながら、自らの能力を引き出し、学習したことを活用して、生活や社会の中で出会う課題の解決に主体的に生かしていけるような教育に改善することが挙げられます。その解決に向け「何のために学ぶのか」という学ぶ意味やねうちを確認しながら資質・能力を育てていくことが大切であり、学び方も学習の内容に応じて多様にしていく必要があります。本市では、すべての子どもたちが、自らの才能を開花させ、幸せな未来をつくり出すための力を培う教育を推進し、さらなる教育立市の深化を目指していきます。

#### （2）子どもたちの多様な個性や能力を活かす

将来社会を生きる力を育てるにあたって、新たな教育大綱の理念を踏まえ、総合的な学習の時間を中心に、道徳及び特別活動の一部を合わせて「生き方の探究学習」の時間として位置付け、教科等横断的に、生命の尊厳を理解し、「一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う教育」を重点的かつ多角的に推進していきます。どの子にも基礎的な学力を身に付けさせることと同時に、一人ひとりの子どもにあるよさや伸びる可能性の芽を、どこまでも伸ばしていく教育を大切にしていきます。また、様々な状況の子どもが共に学ぶことで、生命を尊重し、互いの多様な個性や能力を正しく理解して思いやり、共に助け合い支え合って生きていくことの大切さを学ばせたいと考えます。その中で、互いの行動や考えなどが異なることにより周りとの関係に悩む子どもの存在に気づき、必要な支援をしていくことも大切にしていきます。

子どものよさや可能性を引き出すために、様々な体験や多様な学びの場を用意し、アゴラやICTを活用するなど、学習指導要領で柱となる「主体的・対話的で深い学び」を積極的に実践しながら、その子もっている才能や創造性を大きく伸ばし、知識の理解の質を高め、資質・能力を身に付け、能動的に学び続ける子どもを育てていきます。そのためにも、子どもたちそれぞれの興味や関心を基に、家庭・地域との協働を基盤として一人ひとりの個性に応じた多様で質の高い学びを引き出す意図的な営みや、その効果を

常に検証し改善していくカリキュラム・マネジメントを確立していきます。

以上のことから、願う子どもの姿を「自分や仲間の個性や能力を理解し、共に高め合い、自らの可能性を広げる児童生徒」とし、学校教育において次の3つの目標を示します。

- |       |  |
|-------|--|
| 《経 営》 | 校長のリーダーシップのもと、教職員や家庭・地域との協働による積極的な攻めの学校経営    |
| 《指 導》 | 児童生徒の個性や能力の理解を組織的に行い、一人ひとりの将来に生きる力を育てる指導     |
| 《研 修》 | 教職員としての資質能力を高めるために学び続け、高い専門性と指導力、感受性を身に付ける研修 |

実際の教育活動に当たっては次の4点に配慮して実践を積み上げます。

- |   |  |
|---|--|
| ■ | 校長のマネジメント力を発揮し、自他の生命の尊厳を理解する心の教育を地域全体で推進する。  |
| ■ | 学習指導要領の趣旨を十分に踏まえ、基礎的・基本的な内容の確実な定着を図る(Contents)とともに、「主体的・対話的で深い学び」を重視して、「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」を意識した授業改善に取り組み(Passion)、多様で質の高い学びを引き出し(Skill)、個のよさや可能性を広げる教育を推進する。全教職員の協力・支援体制を高め、温かい雰囲気の中で、見通しをもったきめ細かな保育の工夫をする。 |
| ■ | 幼保小連携や小中一貫の考えのもと、学校間や家庭、地域社会、関係諸機関との積極的かつ強固な連携を図る。   |
| ■ | 安全・安心で快適な学習環境づくりと、地域ぐるみで見守る体制づくりを行う。   |

## 2

## 児童生徒数及び教職員数

## (1) 市立小学校児童数

(令和3年5月1日現在)

学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		通常学級計		特別支援学級計		総計				
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	男	女	児童数	学級数	
1 岐阜小学校	45	2	37	2	56	2	50	2	51	2	50	2	289	12	知7、自・情6	13	2	173	129	302	14
2 明郷小学校	61	2	51	2	45	2	59	2	58	2	51	2	325	12	知5、難8	13	2	190	148	338	14
3 徹明さくら小学校	54	2	43	2	50	2	48	2	55	2	65	2	315	12	知3、自・情11	14	3	171	158	329	15
4 白山小学校	28	1	23	1	22	1	35	1	31	1	23	1	162	6	自・情6	6	1	87	81	168	7
5 梅林小学校	29	1	35	1	29	1	28	1	35	1	30	1	186	6	知6	6	1	77	115	192	7
6 華陽小学校	39	2	38	2	47	2	32	1	34	1	41	2	231	10	知6、自・情11	17	3	114	134	248	13
7 本荘小学校	80	3	92	3	87	3	88	3	100	3	86	3	533	18	知6、自・情12、病4	22	4	279	276	555	22
8 日野小学校	51	2	63	2	64	2	61	2	80	2	68	2	387	12	知2、自・情7	9	2	208	188	396	14
9 長良小学校	43	2	62	2	58	2	46	2	51	2	49	2	309	12	知5、自・情6	11	2	160	160	320	14
10 島小学校	139	4	136	4	123	4	147	5	113	3	113	3	771	23	知8、自・情14	22	3	430	363	793	26
11 三里小学校	113	4	130	4	147	5	125	4	138	4	118	3	771	24	知4、自・情13	17	3	415	373	788	27
12 鷺山小学校	82	3	65	2	86	3	77	3	83	3	88	3	481	17	知3、自・情5	8	2	239	250	489	19
13 加納小学校	65	2	52	2	50	2	49	2	54	2	51	2	321	12	知10、自・情7	17	3	187	151	338	15
14 加納西小学校	55	2	50	2	53	2	43	2	52	2	45	2	298	12	知2、自・情5	7	2	166	139	305	14
15 則武小学校	74	3	87	3	90	3	92	3	102	3	75	2	520	17	知8、自・情12	20	3	289	251	540	20
16 長森南小学校	97	3	119	4	103	3	110	4	120	3	123	4	672	21	知7、自・情14	21	3	375	318	693	24
17 長森北小学校	41	2	45	2	61	2	45	2	56	2	45	2	293	12	知8、自・情4	12	2	152	153	305	14
18 常磐小学校	60	2	52	2	55	2	54	2	43	2	55	2	319	12	知3、自・情6	9	2	155	173	328	14
19 木田小学校	15	1	26	1	22	1	14	1	19	1	21	1	117	6	自・情4	4	1	66	55	121	7
20 岩野田小学校	57	2	48	2	55	2	41	2	69	2	50	2	320	12	知5、自・情9	14	3	164	170	334	15
21 黒野小学校	62	2	64	2	63	2	60	2	83	3	74	2	406	13	知4、自・情10、病3	17	4	229	194	423	17
22 方県小学校	11	1	17	1	14	1	12	1	14	1	13	1	81	6		0	0	41	40	81	6
23 茜部小学校	130	4	133	4	121	4	122	4	133	4	136	4	775	24	知7、自・情14	21	3	435	361	796	27

(令和3年5月1日現在)

区分 学校名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		通常学級計		特別支援学級計		総計				
	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	児童数	学級数	男	女	児童数	学級数	
24 鶉小学校	126	4	131	4	136	4	120	4	123	4	134	4	770	24	知9、自・情12	21	4	422	369	791	28
25 七郷小学校	76	3	103	3	107	4	127	4	99	3	128	4	640	21	知12、自・情15	27	4	332	335	667	25
26 西郷小学校	79	3	72	3	86	3	82	3	91	3	85	3	495	18	知4、自・情20	24	4	271	248	519	22
27 市橋小学校	123	4	122	4	114	4	154	5	124	4	138	4	775	25	知10、自・情11、肢3	24	5	377	422	799	30
28 岩小学校	25	1	34	1	30	1	32	1	36	1	38	1	195	6	知1	1	1	103	93	196	7
29 鏡島小学校	71	3	82	3	94	3	87	3	83	3	103	3	520	18	知7、自・情10	17	3	276	261	537	21
30 厚見小学校	96	3	101	3	98	3	79	3	83	3	69	2	526	17	知7、自・情8	15	2	275	266	541	19
31 長良西小学校	99	3	92	3	88	3	82	3	105	3	108	3	574	18	知10、自・情8	18	3	303	289	592	21
32 早田小学校	48	2	44	2	62	2	69	2	78	2	65	2	366	12	知5、自・情21	26	4	199	193	392	16
33 且格小学校	30	1	35	1	24	1	33	1	40	1	33	1	195	6	知4、自・情4	8	2	108	95	203	8
34 芥見小学校	42	2	55	2	55	2	52	2	53	2	58	2	315	12	知4、自・情5	9	2	159	165	324	14
35 合渡小学校	45	2	56	2	52	2	66	2	51	2	45	2	315	12	知7	7	1	153	169	322	13
36 三輪南小学校	91	3	88	3	96	3	82	3	94	3	106	3	557	18	知8、自・情3	11	2	285	283	568	20
37 三輪北小学校	15	1	15	1	16	1	14	1	20	1	12	1	92	6	知3	3	1	50	45	95	7
38 網代小学校	4	1	6	1	11	1	11	1	9	1	9	1	50	6	自・情3	3	1	27	26	53	7
39 城西小学校	46	2	51	2	44	2	53	2	49	2	62	2	305	12	知2、自・情4	6	2	157	154	311	14
40 藍川小学校	22	1	26	1	21	1	39	2	31	1	35	1	174	7	知2、自・情3	5	2	92	87	179	9
41 長良東小学校	111	4	107	4	119	4	95	3	101	3	104	3	637	21	知3、自・情5	8	2	303	342	645	23
42 長森西小学校	72	3	98	3	77	3	85	3	71	2	81	3	484	17	知4、自・情7	11	2	243	252	495	19
43 芥見東小学校	32	1	38	2	47	2	42	2	54	2	57	2	270	11	知5、自・情8	13	2	152	131	283	13
44 岩野田北小学校	60	2	69	2	70	2	76	3	95	3	88	3	458	15	知8、自・情7	15	2	238	235	473	17
45 長森東小学校	69	2	93	3	74	3	75	3	76	2	73	2	460	15	知12、自・情4	16	3	232	244	476	18
46 柳津小学校	125	4	118	4	121	4	105	3	139	4	124	4	732	23	知4、自・情4	8	2	361	379	740	25
46 校計	2,938	107	3,104	109	3,143	111	3,098	112	3,279	106	3,225	106	18,787	651		596	110	9,920	9,463	19,383	761

(2) 市立小学校教職員数

※県費職員の囲み数字は兼務者の数を示し、それぞれ外数とします。学校基本調査では計上しませんが、県費の学校栄養職員の兼務も囲み数字にて記載しています。  
 ※市費職員の囲み数字は、会計年度任用職員の数を示し、それぞれ外数とします。

(令和3年5月1日現在)

校名	県費教職員																				市費教職員								総計											
	教員(休職者等を含む)																職員				男	女	計	教員		職員														
	校長		副校長		教頭		主幹教諭		指導教諭		教諭		養護教諭		養護助教諭		栄養教諭		講師					事務職員		栄養職員		男	女	計	男	女	計							
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計							男	女	計				
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計	男	女	計										
1 岐阜小学校	1				1					6	10			1		(1)	(2)			1	1			(2)	(1)	(3)	21				(1)	(1)	1	(1)	(3)	(1)	(8)	(14)	(22)	
2 明郷小学校	1				2	1				10	19			1		(1)	(1)	(2)		1	1			(1)	(3)	(4)	21				(1)	(1)	1	(1)	(2)	(3)	(8)	(23)	(37)	
3 徹明さくら小学校		1			1					(1)	4	13			1		(1)		(4)	2	1			(1)	(5)	(6)	23				(3)	(1)	(3)	(4)	(2)	(5)	(20)	(25)		
4 白山小学校	1				1					2	6			1		(1)		(2)	3	1				(3)	(3)	6				(2)	(1)	(2)	(3)	(1)	(5)	(6)	(16)			
5 梅林小学校	1				1					3	6			1				(2)	3	1				(2)	(2)	5		(1)	(2)	(1)	(1)	(3)	(4)	(1)	(5)	(6)	(16)			
6 華陽小学校		1			1					(1)	5	6			1			(3)	1	1				(1)	(3)	(4)	17		(1)	(3)	(1)	(1)	(4)	(5)	(2)	(7)	(9)	(18)		
7 本荘小学校	1				1					9	15			1		(1)	(3)	(1)	2	1				(1)	(3)	(4)	31				(7)	1	2	(7)	(7)	(1)	(10)	(21)	(33)	
8 日野小学校		1			1					6	11			1		(3)	(1)		1	1				(3)	(1)	(4)	23				(4)	(1)	(1)	(4)	(5)	(4)	(5)	(9)	(25)	
9 長良小学校	1				1					13	7			1		1					1					15					(1)	(1)	1	(1)	1	(1)	(15)	(11)	(26)	
10 島小学校	1				1			1		8	23			1		1		(4)	3	1				(4)	(4)	40				(9)	(1)	(1)	(9)	(10)	(1)	(13)	(14)	(41)		
11 三里小学校	1				1			(1)		7	24			1		1	2	(7)	3	1				(8)	(8)	41				(9)	(1)	(1)	(9)	(10)	(1)	(17)	(18)	(42)		
12 鷺山小学校		1			1					5	16			1		(1)	(3)	(1)	2	1			(1)	(3)	(4)	27				(6)	(1)	(1)	(6)	(7)	(4)	(10)	(14)	(28)		
13 加納小学校	1				1					13	5			1		1		(1)		1				(2)	(2)	23				(4)	(1)	(1)	(4)	(5)	(1)	(6)	(7)	(26)		
14 加納西小学校	1				1					4	10			1		(1)	(1)	(2)	2	1				(1)	(4)	(5)	20				(3)	(1)	(1)	(3)	(4)	(2)	(7)	(9)	(21)	
15 則武小学校	1				2					(1)	5	18			1		(1)	(3)	2	1				(2)	(3)	(5)	32				(5)	(1)	(1)	(5)	(6)	(3)	(8)	(11)	(33)	
16 長森南小学校	1				1					5	21			1		(1)	2	(3)	3	1				(1)	(5)	(8)	36				(4)	(1)	(1)	(4)	(5)	(4)	(9)	(13)	(37)	
17 長森北小学校		1			1					(1)	4	11			1		(2)	(3)	1	1				(1)	(1)	(2)	20				(4)	(1)	(1)	(4)	(5)	1	(6)	(15)	(21)	
18 常磐小学校	1				1					6	9			1	1	1		(1)	1	2	1			(1)	(1)	(2)	24				(4)	(1)	(1)	(4)	(5)	(2)	(4)	(6)	(26)	
19 木田小学校	1				1					3	6			1	1		(1)	(1)	2	1				(1)	(1)	(2)	16				(1)	(2)	(1)	(1)	(3)	(4)	(2)	(4)	(6)	(17)
20 岩野田小学校		1			1					6	11			1		(1)	(1)	(4)	1	1				(1)	(5)	(6)	22				(5)	(1)	(1)	(5)	(6)	(1)	(10)	(12)	(23)	
21 黒野小学校	1				1	1				6	14			1		(1)	(1)	(3)	2	1				(1)	(4)	(5)	27				(5)	(1)	(1)	(5)	(6)	(2)	(9)	(11)	(28)	
22 方県小学校	1				1	1				2	5			1				(1)		1				(1)	(1)	(2)	8		(1)	(2)	(1)	(1)	(3)	(4)	1	(5)	(8)	(13)		
23 茜部小学校	1				1					10	23		1	1		1	2	(3)	1	2				(3)	(3)	(4)	43				(8)	(2)	(2)	(8)	(10)	(2)	(11)	(13)	(44)	
24 鶉小学校	1				1			1		11	23			1		1	2	(3)	3	2				(3)	(3)	46					(1)	(1)	1	(1)	(1)	(3)	(4)	(3)	(47)	

(令和3年5月1日現在)

区分 学校名	県費教職員																市費教職員								総計									
	教員(休職者等を含む)															職員			男	女	計	教員		職員				男	女	計	男	女	計	
	校長	副校長	教頭		主幹教諭		指導教諭		教諭		養護教諭		養護 助教諭	栄養 教諭	講師		事務職員					栄養 職員	講師	栄養 職員	調理員	校務員	男							女
			男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女						男	女					
25 七郷小学校		1			1		(1)			10	15		1		1	4	(6)	1		16	18	34	1		(8)	(2)	(2)	1	(8)	(10)	(2)	(15)	(17)	35
26 西郷小学校	1				1				10	13		1		1	2	2	(1)	(5)	1	(1)	(5)	(6)	1		(6)	(1)	(1)	(6)	(7)	(2)	(11)	(13)	33	
27 市橋小学校	1				1		(1)		9	23		1		1	4	3	(3)	3	1	(1)	(3)	(4)	1		(9)	(1)	(1)	(9)	(10)	(2)	(12)	(14)	46	
28 岩小学校		1			1				2	5			1		1		(2)		1	4	8	12		1	(1)	(2)	(1)	(1)	(3)	(4)	(1)	(5)	(6)	13
29 鏡島小学校	1				1		(1)		(1)	8	14		1		1	2	(1)	(6)	2	(3)	(6)	(9)			(6)	(1)	(1)	(6)	(7)	(4)	(12)	(16)	32	
30 厚見小学校		(1)			1		(1)		(6)	(7)		(1)		(4)	(5)				1	(12)	(14)	(26)			(1)	(6)	(1)	(1)	(7)	(8)	(13)	(21)	(34)	31
31 長良西小学校	1				1				(1)	(1)			(1)		2	1			1	(1)	(2)	(3)			(2)	(2)	(2)	(2)	(3)	(2)	(5)	31		
32 早田小学校	1				1				(1)	8	11		1		(1)				1	(1)	(4)	(5)			(4)	(1)	(1)	(4)	(5)	(2)	(8)	(10)	25	
33 且格小学校	1				1				2	7		1		(1)					1	(2)	(2)				(1)	(1)	(1)	(1)	(1)	(2)	(3)	14		
34 芥見小学校		1			1				5	11		1		1	1		(3)	(1)	1	(3)	(1)	(4)			(4)	(1)	(1)	(4)	(5)	(4)	(5)	(9)	23	
35 合渡小学校	1				1				(1)	4	10		1	(1)	(2)	(3)			1	(3)	(4)	(7)			(4)	(1)	(1)	(4)	(5)	(4)	(8)	(12)	20	
36 三輪南小学校	1				1				(1)	8	15		1	1	1	2			1	(1)	(2)	(3)			(7)	(1)	(1)	(7)	(8)	(2)	(9)	(11)	33	
37 三輪北小学校	1				1				2	6		1		1					1	(1)	(2)	(2)			(2)	(1)	(1)	(2)	(3)	(1)	(4)	(5)	14	
38 網代小学校	1				1				3	4		1		(1)	(2)				1	(1)	(2)	(3)			(2)	(1)	(1)	(2)	(3)	(1)	(5)	(6)	13	
39 城西小学校	1				1				5	13		1		(1)	(1)	(2)			1	(1)	(3)	(4)			(4)	(1)	(1)	(4)	(5)	(2)	(7)	(9)	25	
40 藍川小学校		(1)			1				(6)	(7)		(1)	1	(1)	(2)				1	(8)	(12)	(20)			(1)	(1)	(1)	(1)	(9)	(12)	(21)	16		
41 長良東小学校	1				1				18	8		1		(1)		2			1	19	13	32					1	1	1	2	20	14	34	
42 長森西小学校	1				1				(1)	6	14		1	(1)	2	1			2	(3)	(1)	(4)			(6)	(1)	(1)	(6)	(7)	(4)	(7)	(11)	29	
43 芥見東小学校	(1)				(1)		(1)		(8)	(7)		(1)		(1)	(3)	(1)			3	(14)	(10)	(24)			(3)	(1)	(1)	(3)	(4)	(15)	(13)	(28)	23	
44 岩野田北小学校	1				1				3	11		1		(2)	(3)			1	(2)	(3)	(5)			(6)		(1)	(1)	(6)	(6)	(2)	(9)	(11)	29	
45 長森東小学校	1				1				6	15		1		1		4			1	(1)	7	23	30			(5)	(1)	(1)	(5)	(6)	(2)	(5)	(7)	31
46 柳津小学校	1				1				9	20		1		1	3	2			1	(2)	(1)	(3)			(8)	(2)	(2)	(8)	(10)	(4)	(9)	(13)	40	
46 校計	(1)	(2)			(3)		(2)	(2)	(2)	(30)	(26)		(3)	(9)	(20)	(42)	(101)		(2)	(79)	(156)	(236)			(6)	(187)	(48)	(48)	(193)	(241)	(128)	(349)	(477)	
総計	35	9	2		30	21	6	2	2	304	567	1	40	9	40	248	53	4	502	933	1,436			47	6	193	51	69	228	297	572	1,161	1,733	

(3) 市立中学校生徒数

(令和3年5月1日現在)

学校名	1年		2年		3年		通常学級計		特別支援学級計		総計				
	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	生徒数	学級数	男	女	生徒数	学級数	
1 岐阜清流中学校	154	5	136	4	139	4	429	13	知10、自・情14	24	4	227	226	453	17
2 岐阜中央中学校	93	3	111	3	93	3	297	9	知5、自・情2、難4	11	3	165	143	308	12
3 本荘中学校	130	4	132	4	163	5	425	13	知4、自・情3、病1	8	3	213	220	433	16
4 梅林中学校	113	4	90	3	124	4	327	11	知2、自・情4	6	2	173	160	333	13
5 加納中学校	180	6	165	5	163	5	508	16	知5、自・情11	16	3	260	264	524	19
6 長森中学校	233	7	238	6	287	8	758	21	知4、自・情10	14	3	399	373	772	24
7 長良中学校	114	4	106	3	113	3	333	10	知6、自・情4	10	2	178	165	343	12
8 島中学校	185	6	196	5	177	5	558	16	知7、自・情5	12	2	289	281	570	18
9 岩野田中学校	155	5	123	4	150	4	428	13	知8、自・情5	13	2	233	208	441	15
10 精華中学校	225	7	198	5	228	6	651	18	知12、自・情6、肢3	21	4	326	346	672	22
11 藍川中学校	88	3	109	3	104	3	301	9	知2	2	1	159	144	303	10
12 三輪中学校	113	4	114	3	126	4	353	11	知4、自・情6	10	2	192	171	363	13
13 岐北中学校	186	6	217	6	181	5	584	17	知4、自・情10、病1	15	4	317	282	599	21
14 厚見中学校	83	3	74	2	82	3	239	8	知1、自・情4	5	2	130	114	244	10
15 青山中学校	156	5	136	4	135	4	427	13	知2、自・情5	7	2	213	221	434	15
16 陽南中学校	177	6	172	5	176	5	525	16	知3、自・情5	8	2	272	261	533	18
17 藍川東中学校	67	2	57	2	63	2	187	6	知2、自・情1	3	2	88	102	190	8
18 岐阜西中学校	180	6	160	4	152	4	492	14	知5、自・情11	16	3	267	241	508	17
19 藍川北中学校	43	2	43	2	36	1	122	5	知3、自・情4	7	2	68	61	129	7
20 長森南中学校	127	4	130	4	129	4	386	12	知6、自・情5	11	2	197	200	397	14
21 東長良中学校	183	6	161	5	170	5	514	16	知5、自・情4	9	2	281	242	523	18
22 境川中学校	283	9	297	8	283	8	863	25	知5、自・情11	16	3	447	432	879	28
23 草潤中学校	13	1	12	1	15	1	40	3		0	0	10	30	40	3
23 校計	3,281	108	3,177	91	3,289	96	9,747	295		244	55	5,104	4,887	9,991	350

(4) 市立中学校教職員数

※県費職員の囲み数字は兼務者の数を示し、それぞれ外数とします。学校基本調査では計上しませんが、県費の学校栄養職員の兼務も囲み数字にて記載しています。  
 ※市費職員の囲み数字は、会計年度任用職員の数を示し、それぞれ外数とします。

(令和3年5月1日現在)

区分 学校名	県費教職員																市費教職員						総計								
	教員(休職者等を含む)														職員		教員		職員		男	女	計								
	校長		副校長		教頭		主幹教諭		指導教諭		教諭		養護教諭	養護助教諭	栄養教諭	講師	事務職員	講師	栄養職員	校務員				男	女	計	男	女	計		
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	女	女	女	男	女	男	女	男	女	男	女							計	男
1 岐阜清流中学校	1				1						13	8	1		1	(1) 2	3		2	17	15	32	1			1	2	(1) 19	15	34	
2 岐阜中央中学校	1				1						13	8	1		1	(1) 1	1		1	16	12	28	1			(1) 1	(1) 1	(1) 2	(2) 17	12	29
3 本荘中学校	1				1						16	7	1		1	1	2		1	19	12	31	1			(1) 1	(1) 1	(1) 1	(2) 20	12	32
4 梅林中学校	1				1						15	8	1		(1) 1	(1) 2		1	18	12	30		1		(1) 1	1	(1) 1	(2) 19	13	32	
5 加納中学校	1				1						18	7	1			2	2	1	23	10	33		1		(1) 1	1	(1) 1	(2) 24	11	35	
6 長森中学校	1				2						20	16	1			4	3	1	1	28	21	49	1			(1) 1	2	(1) 2	(3) 30	21	51
7 長良中学校	1				2						16	6	1		1			1	20	8	28				(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 20	8	28	
8 島中学校	1				2						16	16	1		(1) 1	(4) 1		1	(1) 20	(4) 18	(5) 38	1			(1) 1	2	(1) 2	(5) 22	(6) 18	40	
9 岩野田中学校		1			1						13	9	1		(1) 2	(1) 1		1	(1) 17	(1) 11	(2) 28				(1) 1	1	(1) 1	(1) 18	(2) 11	29	
10 精華中学校	1				1		1	1			16	16	1		1	5		3	21	26	47	1			1		1	22	26	48	
11 藍川中学校	1				1					(2) 12	4	1			1	(1) 1		1	(2) 14	(1) 7	(3) 21		1		(1) 1	1	(1) 1	(2) 15	(4) 8	23	
12 三輪中学校	1				1						11	9	1			(5) 1		1	13	11	24		1		(1) 1	1	(1) 1	(1) 14	(6) 12	(6) 26	
13 岐北中学校	1				2						18	(1) 13	1		1	(2) 2		1	(3) 23	(3) 17	(4) 40	1			(2) 1	(2) 1	(2) 1	(3) 24	(5) 17	41	
14 厚見中学校		1			(1) 1		1				(8) 8	(12) 10	(1) 1		(1) 2	(3) 3		1	(11) 12	(16) 16	(27) 28	1			(1) 1	(1) 1	(1) 1	(12) 13	(17) 16	(29) 29	
15 青山中学校	1				1						20	2	1		1	1		1	23	5	28	1			(1) 1	(1) 1	(2) 1	(1) 24	(1) 5	29	
16 陽南中学校	1				1						20	6	1		(1) 1		1	(1) 22	9	(1) 31	1			(1) 1	(1) 1	(1) 1	(2) 1	(2) 23	(1) 9	(3) 32	
17 藍川東中学校	(1) 1				(1) 1		1				(4) 8	(10) 7	(1) 1			(4) 1		1	(5) 12	(16) 9	(21) 21		1		(1) 1	(1) 1	(1) 1	(6) 12	(17) 10	(23) 22	
18 岐阜西中学校	1				1						(1) 17	11	1		1	2		1	(1) 22	13	35		1		(2) 1	(2) 1	(2) 1	(3) 22	(8) 14	(3) 36	
19 藍川北中学校		1			(1) 1						(3) 5	(6) 7	1	(1) 1	1	1		1	(5) 8	(8) 10	(13) 18	1			(1) 1	(1) 1	(1) 1	(6) 9	(8) 10	(14) 19	
20 長森南中学校	1				1						16	6	1		(1) 1	(1) 1		1	(1) 19	(1) 8	(2) 27	1			(1) 1	2	(1) 2	(1) 21	(2) 8	(3) 29	
21 東長良中学校	1				1						25	3	1		(1) 1	1	1	1	29	5	34	1			(2) 1	(2) 1	(2) 1	(1) 30	(1) 5	(3) 35	
22 境川中学校	1				2						23	19	2	1	1	6	2		2	32	27	59	1			(2) 1	(2) 1	(2) 1	(2) 33	(2) 27	(60) 60
23 草潤中学校	1				1		1				6	6	1					1	9	8	17		1		(1) 1	(1) 1	(1) 1	(1) 9	(1) 9	(18) 18	
23校計	(1) 20	3	(2)	(2) 27	(1) 1	4	1	1	(18) 24	(29) 24	(2) 2	(1) 1	(1) 9	(9) 31	(26) 95	(29) 29	9	19	(32) 437	(60) 290	(92) 27	14	7	(12) 9	(17) 17	(17) 23	(7) 7	(29) 30	(49) 460	(72) 297	(121) 757
総計	24		2	31		4	1	1	596	26	2	10	95	95	28	469	350	819	21	12	26	40	19	59	460	509	369	878			



(5) 市立特別支援学校児童生徒数

※囲み数字は、通常学級と重複学級の両方に在籍する児童生徒の数を示します。当該学年の児童生徒数に含みません。

(令和3年5月1日現在)

区 分 学 校 名	1年		2年		3年		4年		5年		6年		通常学級計		重複学級計		総 計			
	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	児童・生徒数	学級数	男	女	計	学級数
岐阜特別支援学校 小	(1) 19	4	(1) 11	2	(2) 6	1	22	4	(1) 4	1	6	1	68	13	(重) 5	2	53	20	73	15
〃 中	(1) 14	3	(3) 13	3	(3) 9	2	-	-	-	-	-	-	36	8	(重) 7	3	36	7	43	11
〃 高	(2) 29	4	(4) 34	5	(7) 29	4	-	-	-	-	-	-	92	13	(重) 13	6	72	33	105	19

(6) 市立特別支援学校教職員数

※市費職員の囲み数字は、会計年度任用職員の数を示し、それぞれ外数とします。

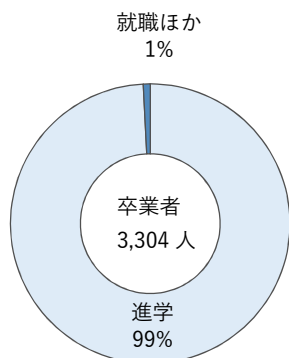
(令和3年5月1日現在)

区 分 学 校 名	県 費 教 職 員 (休職者等を含む)												市 費 教 職 員						総 計						
	校 長		教 頭		教 諭		養護教諭	講 師		事 務 職 員		栄養職員	男	女	計	講 師		調理員	校務員	男	女	計	男	女	計
	男	女	男	女	男	女	女	男	女	男	女	女				男	女	女	男				男	女	計
岐阜特別支援学校 小中高	1		1	1	21	52	2	4	20	2	3	1	29	79	108		1	⑤	②	②	⑤	⑦	②	⑤	⑦

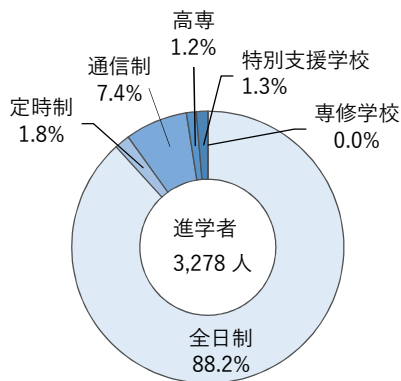
### 3 進路状況

#### ■ 市立中学校卒業生の進路状況（令和2年度）

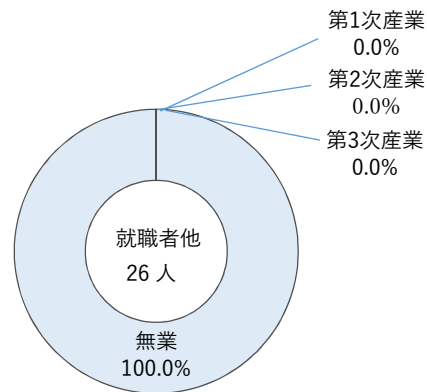
① 進路状況



② 進学者の推移



③ 就職者等の状況



年 月	卒業 者	進 学 者		就 職 者 そ の 他	
		人 数	割 合 (%)	人 数	割 合 (%)
平成 2 9 年 3 月	3,619	3,578	98.9	41	1.1
平成 3 0 年 3 月	3,651	3,619	99.1	32	0.9
平成 3 1 年 3 月	3,531	3,498	99.1	33	0.9
令 和 元 年 3 月	3,355	3,319	98.9	36	1.1
令 和 2 年 3 月	3,304	3,278	99.2	26	0.8

### 4 事 業

#### ■ 岐阜市型コミュニティ・スクール研究推進事業

国が進める新しい公立学校運営の仕組み「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」を踏まえ、平成27年度までに市内全小中特別支援学校が、平成30年度からは、市立幼稚園、高等学校を含めた岐阜市立の全ての園・学校がコミュニティ・スクールになりました。

各校においては、学校・家庭・地域の連携強化を進め、地域に開かれ、地域に支えられるよりよい学校づくりを行うことに努めており、平成29年8月には、岐阜市において「全国コミュニティ・スクール研究大会」を開催し、本市の取組を全国に発信しました。

令和3年は、地域が主体となったコミュニティ・スクールの運営を目指し、支援推進コーディネーター、学校の管理職、地域のシニアを対象とした「コミュニティ・スクール推進セミナー」を開催し、時代背景、地域と学校をつなぐ意義等について、情報共有・共通理解を図り、コミュニティ・スクールの充実に向け歩みを進めています。

また、モデル校である芥見東小学校区において、シニアの知識や経験を子どもたちへの教育に活かす仕組みについて、東京大学牧野研究室との共同研究を実施しています。

## ■ A L T（外国語指導助手）派遣事業

各中学校1学級あたり週1.5時間（年間5.3時間）以上、A L T（外国語指導助手）が訪問できるように配置し、生徒の聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどのコミュニケーションを図る資質・能力を育成しています。日本人教員の英語授業の補助とともに、英語教材の作成、教員の授業力・英語力アップのための研修、外国語スピーチコンテストへの協力なども行っています。また、給食や掃除なども生徒と共に活動し、日常生活の中でもコミュニケーションをとっています。

## ■ 小学校英語教育推進事業

平成16年度から、小学校英語教育事業として継続展開しています。

小学校から英語に慣れ親しみ、英語によるコミュニケーションを積極的に図ろうとする態度や英語によるコミュニケーション能力の育成を目指し、これまでの3年生から6年生に加え、平成27年度からは小学校1年生から教科としての英語科の授業を、系統的・計画的に実施しています。令和3年度からは、小学校の第1学年からA L Tを派遣し、小中の英語教育の連携強化を図っています。

英語力の向上を図ることはもちろんですが、国際化社会が着実に進行している現在、多様な外国人とのコミュニケーションに際して、物怖じせず自分の思いを伝えることができる人材の育成を図るとともに、生まれ育った岐阜のまち等を紹介することができる力の育成にも努めています。

小学校低学年	年間18時間の英語科実施	A L Tを6時間派遣
小学校中学年	年間35時間の英語科実施	A L Tを18時間派遣
小学校高学年	年間70時間の英語科実施	A L Tを35時間派遣

## ■ 小中一貫教育推進事業

岐阜市の小中一貫教育推進事業の重点の一つ目は、義務教育修了時を見据えながら、校区の実情に応じて目指す子どもの姿（9年間を貫く指導目標）を設定すること、二つ目は、そのために必要な指導内容と方法を系統化し、担任が変わっても、9年間一貫した指導を行うことです。

計画的かつ系統的に、こうした指導を行うことによって、一人ひとりの基礎的・基本的な学力の定着、基本的な生活習慣の育成、家庭や地域との連携を図った道徳教育の推進などを目指しています。平成20年度より、市内の全中学校区で、校区の実情に応じて様々な取組を進めるとともに、先進自治体の取組の視察等、調査研究を進めています。平成27年度からは、小中一貫教育モデル校を指定し、教育目標の統合やカリキュラムの一貫化を進めています。

令和2年度は小中一貫校の研究調査事業として、全中学校区で、小中一貫教育を推進し、9年間を見通した実践を積み上げました。その中で、施設が隣接している厚見小学校・厚見中学校、藍川小学校・藍川北中学校の両校区が、岐阜市型小中一貫校として教育活動をスタートしました。一人の校長が小学校と中学校を兼務し、一体的にマネジメントしていきます。令和3年度からは、芥見東小学校・藍川東中学校も教育活動をスタートしています。行事、会議の精選、教科の専門性の向上、部活動の早期体験など、より地域との密接な関係をつくり、地域ぐるみの教育を推進していきます。

## ■ 全岐阜市教育研究所研修講座事業

教育研究所において、岐阜市教育大綱を根幹に据えながら、教員の資質向上、指導力向上を目的として、教員のキャリアステージ（基礎形成期、資質向上期、資質充実期、資質貢献期）に合わせた研修や、校務分掌や職務に応じた研修を実施し、リーダーの育成に努めています。また、若手教員やミドルリーダーを育成するため、学校組織マネジメントやメンター会議等の有効性についても、周知しています。教育委員会が受講者を指定する「指定研修」、教員の希望で受講する「希望研修」、岐阜市教育委員会指導主事が講師として学校に出かけて行う「出前講座」について、約70の講座を開設しています。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安易に中止又は資料配布のみにとどまらないよう、その効果を十分に検討しながら適宜、オンライン研修も取り入れて実施しています。

## ■ 「G I G Aスクール構想の実現」に向けた「I C T・情報教育の推進」

文部科学省では、「G I G Aスクール構想の実現」と称し、1人1台端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする児童生徒を含め、多様な子どもたち一人ひとりにとって個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育I C T環境を実現することを求めています。また、「G I G Aスクール構想」では、これまで培ってきた教育実践と最先端のI C Tのよりよい融合を図り、児童生徒、そして教員の力を最大限に引き出すことを目的としています。

これを受けて岐阜市は、平時はもちろんのこと、新型コロナウイルス感染拡大時等の非常事態にあっても、いつでもどこでも児童生徒の学びが保障され、児童生徒と学校とのつながりを維持することができるセルラーモデル（L T Eタブレット端末）のi P a dの整備を進めてきました。

令和2年6月には、まず義務教育の最後となる中学3年生用と中学校教員用として4, 165台を先行導入し、全中学校へ貸与しました。8月には小学校と特別支援学校の教員用に1, 360台を導入し、9月末までには小・中学校と特別支援学校の児童生徒用として26, 766台を貸与しました。すでに計32, 291台のi P a dが配備完了しています。

各学校においては、比較的簡単に操作でき、セキュリティ対策に優れ、学習支援アプリのインストール作業等が容易であるi P a dを活用し、多様な子どもたちを誰一人取り残すことなく、公正に個別最適化された学びや創造性を育む学びの実現を目指しています。

## ■ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査（令和元年度）

### < 小学生 >

	小学校 5 年生 男子			小学校 5 年生 女子		
	市平均	県平均	国平均	市平均	県平均	国平均
握 力 ( kg )	16.17	16.01	16.37	16.04	15.80	16.09
上 体 起 こ し ( 回 )	19.60	19.65	19.80	19.06	18.98	18.95
長 座 体 前 屈 ( cm )	33.44	32.59	33.24	37.27	36.74	37.62
反 復 横 跳 び ( 点 )	43.01	42.44	41.74	41.48	40.69	40.14
2 0 m シ ャ ト ル ラ ン ( 回 )	49.21	48.96	50.32	39.02	39.15	40.80
5 0 m 走 ( 秒 )	9.46	9.41	9.42	9.68	9.65	9.63
立 ち 幅 と び ( cm )	151.95	150.43	151.45	144.92	144.62	145.70
ソ フ ト ボ ー ル 投 げ ( m )	22.00	21.81	21.60	14.20	14.24	13.59
体 力 合 計 点 ( 点 )	53.81	53.35	53.61	55.62	55.40	55.59

### < 中学生 >

	中学校 2 年生 男子			中学校 2 年生 女子		
	市平均	県平均	国平均	市平均	県平均	国平均
握 力 ( kg )	28.11	28.51	28.64	23.71	23.89	23.74
上 体 起 こ し ( 回 )	27.16	26.91	26.85	23.51	23.64	23.58
長 座 体 前 屈 ( cm )	44.71	43.94	43.43	48.18	46.75	46.29
反 復 横 跳 び ( 点 )	52.77	52.80	51.87	47.70	47.89	47.25
持 久 走 ( 秒 )	404.22	399.59	400.03	294.69	295.29	290.55
2 0 m シ ャ ト ル ラ ン ( 回 )	82.79	84.34	83.13	57.94	58.20	57.98
5 0 m 走 ( 秒 )	7.98	7.98	8.02	8.72	8.75	8.81
立 ち 幅 と び ( cm )	192.70	194.51	195.02	171.01	170.39	169.71
ハ ン ド ボ ー ル 投 げ ( m )	20.77	20.42	20.35	13.59	13.39	12.87
体 力 合 計 点 ( 点 )	41.73	42.10	41.56	51.12	51.01	50.03

※令和2年度の調査は、新型コロナウイルス感染症拡大により中止のため、令和元年度の調査結果を記載しています。

## 5 特別支援教育

「特別支援教育」とは、障がいのある子どもたちの自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、子どもたち一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うものです。平成19年4月から、「特別支援教育」が学校教育法に位置づけられ、すべての学校において、障がいのある子どもたちの支援をさらに充実していくこととなりました。

子どもたちの「学びの場」である学校は、保護者や地域の期待に応え、子どもたち一人ひとりの能力を最大限に伸ばす場であることが必要です。「基礎的・基本的な学力」の確実な定着、社会の一員として自分

のことだけでなく、「他者を尊重し思いやる心」や健康的な生活を送ることができるための「すこやかな体」の育成など、知・徳・体のバランスがとれた「生きる力」を今まで以上にはぐくむことや特別支援教育の充実が求められています。

本市では、発達障がいを含む障がいのある児童生徒の自立や社会参加に向けて、特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室を設置するとともに、全教育活動の中で、適切な教育や指導、必要な支援を行っています。また、各学校の特別支援教育の推進や教育支援体制の整備を促進するための専門性の向上を図るとともに、各学校の特別支援教育コーディネーター、特別支援学級担任、通級担当教員、通常学級の担任等それぞれの対象者に対し、目的を明確にした研修を行っています。

### ■ 特別支援教育介助員配置事業

特別支援学級に「特別支援教育介助員」を配置し、保護者との連携のもとで学習や生活の支援を充実しています。

令和3年度 小学校30人 中学校11人

### ■ ハートフルサポーター配置事業

通常学級に在籍する落ち着きのなさ等の様々な様相のある児童生徒に対して、きめ細かな指導をし、落ち着いた学校生活と確かな学力の定着を目指すため、学校の実態に応じて弾力的に活用できる「ハートフルサポーター」を配置しています。

令和3年度 126人（小中各校1～3人・複数配置49校）

### ■ ハートフルティーチャー配置事業

平成28年度から、通常学級で配慮を要する児童生徒が在籍する学級に配置し、取り出し指導の授業を単独で実施したり、欠員が生じた学校で単独で授業したりすることで、どの子にも常に学習が成立するよう「ハートフルティーチャー」を配置しています。

令和3年度 小学校5人 中学校3人

### ■ 特別支援教育対象児童生徒への指導法改善

小中学校の特別支援学級や特別支援学校、通常学級に在籍する発達障がいを含む障がいのある児童生徒の個のニーズに応じてより適切な指導・支援を行うため、「個別の教育支援計画」や「個別の指導計画」を作成し、指導法改善に努めます。こうした一人ひとりに応じた指導や支援に加え、障がいのある者と障がいのない者が可能な限り共に学ぶ仕組み（インクルーシブ教育システム）を構築することに取り組みます。

## (1) 就学援助

経済的な理由により就学が困難な児童生徒に対して、学用品費や給食費等を支給援助し、教育の機会均等の精神に基づき、すべての児童生徒が等しく義務教育を受けることができるよう配慮しています。

## ■ 要保護及び準要保護児童生徒援助費支給状況（令和2年度）

	小学校			中学校			合計	
	受給者数 (人) a	支給額 (千円) b	1人あたり (円) b/a	受給者数 (人) a	支給額 (千円) b	1人あたり (円) b/a	受給者数 (人)	支給額 (千円)
学用品費・通学用品費 校外活動費	2,447	32,416	13,247	1,408	33,832	24,028	3,855	66,248
新入学児童生徒学用品費 (現年度小学1年)	385	5,035	13,078	446	5,924	13,283	831	10,959
新入学児童生徒学用品費 (現年度小学6年)	450	27,000	60,000	-	-	-	450	27,000
新入学児童生徒学用品費 (次年度小学1年)	316	16,135	51,060	-	-	-	316	16,135
修学旅行費	463	2,019	4,361	211	1,711	8,109	674	3,730
学校給食費	2,408	121,676	50,530	1,385	80,702	58,269	3,793	202,378
クラブ活動費	-	-	-	712	4,263	5,987	712	4,263
生徒会費	-	-	-	793	442	557	793	442
P T A 会費	1,982	6,485	3,272	1,297	5,296	4,083	3,279	11,781
卒業アルバム代	438	4,818	11,000	421	3,705	8,800	859	8,523
合計	-	215,584	-	-	135,875	-	-	351,459

## (2) 特別支援学級等への就学奨励

小中学校の特別支援学級等に就学する児童生徒に対して、その特殊事情に鑑み、学用品費や給食費等を支給援助し、経済的負担を軽減することにより、特別支援教育の振興に資することとしています。

## ■ 特別支援教育就学奨励費補助金支給状況（令和2年度）

	小学校			中学校			合計	
	受給者数 (人) a	支給額 (千円) b	1人あたり (円) b/a	受給者数 (人) a	支給額 (千円) b	1人あたり (円) b/a	受給者数 (人)	支給額 (千円)
学用品費・校外活動費	289	1,455	5,035	97	737	7,598	386	2,192
新入学児童生徒学用品費	50	1,248	24,960	43	1,209	28,116	93	2,457
修学旅行費	44	107	2,432	11	40	3,636	55	147
通学費	0	0	0	1	19	19,000	1	19
学校給食費	309	7,646	24,744	107	3,032	28,336	416	10,678
合計	-	10,456	-	-	5,037	-	-	15,493

### (1) いじめの防止と克服にむけて

令和元年7月に発生した市内中学3年生の重大事態を重い教訓として、「いじめ防止のための総合的な取組」を構築し、様々な取組を実施しました。

いじめの問題について、すべての市民が常に当事者意識をもって、いじめ問題の克服に取り組むことを明確に示す趣旨のもと、令和2年9月に岐阜市いじめ防止対策推進条例を改正しました。主な改正点は下記の事項です。

- ① 条例の制定趣旨を改めて明らかにする前文の追加
- ② いじめと向き合う、本市における基本理念の追加（第3条関係）
- ③ 関係者それぞれの立場の責務及び役割の追加及び修正（第8条～第13条関係）
- ④ いじめを見逃さない日の新設（第14条関係）
- ⑤ 市長による是正の勧告の新設（第22条関係）

「いじめ防止のための総合的な取組」をもとに、令和2年度より、いじめの未然防止や早期発見、早期対応の中核を担う「いじめ対策監」を全市立学校に配置しました。いじめ事案発生時の対応はもちろん、毎月3日の「いじめを見逃さない日」をはじめとする、未然防止に係る取組の両輪を、児童会や生徒会など子どもたちと共にいじめ対策監が中心となり活動していきます。

いじめ対策監の各校での活動を支援するために、部局横断的組織「いじめ対策監支援本部会議」を年間12回、いじめ防止に関する具体的な方法を学んだり各学校の取組状況を交流したりする「いじめ対策監研修会」を年間11回開催します。

いじめ防止に関する岐阜市の取組を、岐阜市教育委員会いじめ問題対策委員会に報告し、指導、指摘をいただき、さらなる強化を図っていきます。また、岐阜市いじめ問題対策連絡協議会を開催し、いじめ防止に係る関係機関の取組について理解の促進と連携強化を図ります。

各学校において、条例をもとに「学校いじめ防止基本方針」の見直しを行い、各学校の実態に応じた具体的な取組を明記するなど、教職員のみならず、保護者や地域の関係者に周知していきます。

スクールロイヤーとの連携を強化し、学校の全教職員を対象にした事案対応研修を実施するなど、研修内容の改善及び研修対象者の拡大、業務内容の見直しを図っていきます。



# いじめ防止のための総合的な取組

## 岐阜市いじめ防止対策推進条例

- ・岐阜市教育委員会いじめ問題対策委員会
- ・岐阜市いじめ問題対策連絡協議会
- ・総合教育会議等の議論を通しての  
更なる対策強化
- ・他市町教育委員会との連携強化

# かけがえのない大切な一人ひとり

～誰も一人ぼっちにさせない～

### ▶大人と子どもたちの4つの約束

- 1 どの子も全力で応援する → 誰も一人ぼっちにさせない
- 2 間に悲しい思いをさせる子は、みんなで指導する → いじめはみんなで必ず止める
- 3 いつでもどんな相談も聞く → どんなことも受け止める
- 4 相談されたらその日のうちに問題解決に向けてみんなで立ち向かう → 必ず24時間以内に問題解決に立ち上がる

### 部局横断的組織

## いじめ対策監支援本部

教育委員会 市長部局(人権啓発センター、子ども・若者総合支援センター)

令和3年度  
岐阜市教育委員会

## 学校いじめ防止基本方針の見直しと遵守

- ・いじめ問題に正面から向き合い続ける取組  
(毎月3日のいじめを見逃さない日の取組)
- ・学校間格差をつくらぬ取組  
(いじめ対策の共有化・実践交流、いじめ対策通信発行)
- ・いじめ防止強化週間の設定と各学校の取組  
(6月28日～7月3日いじめについて考える機会の設定)
- ・学校訪問の在り方の改善  
(いじめ対応確認重点、全小中学校生徒指導訪問実施)

### 大河内祥晴氏との連携

各施策に関する指導・助言、講話

### 関係機関との連携

警察、子相、弁護士会、法務局

### スクールロイヤー

5名

### スクールカウンセラー

市費：5名

### スクールカウンセラー

県費：全23中学校区に配置

### ▶研修の充実

内容	対象	児童生徒	教職員	PTA 学友連協協議会	部活動指導者 新編(クラブ)委員会 放課後(クラブ)協議会 公民館関係者等
岐阜市教育委員会 いじめ問題対策委員会			○	○	
いじめ発生時対応演習		○	○		
法教育授業(弁護士による授業)		○			
1/2成人式・立志の集い		○			
スクールカウンセラーによる SOSの出し方教育		○		○	
スクールロイヤーによる 法務研修(解釈、事例対応)			○	○	
生命の尊厳への理解を深める学び 「生き方の探求学習」の時間の位置付け ・自殺予防(橋本委員長等) ・犯罪被害者(外部講師) ・がん教育(市民病院) ・性に関する教育(産婦人科医)等		○	○	○	
学校人権教育研修会 (渡邊信二氏による講演)			○		
人権啓発センター DVD視聴+アクティブラーニング		○	○		
人権啓発センター ハートフル人権ライブ (大河内祥晴氏等による授業)		○	○	○	○
心のスキルアップトレーニング		○	○		
各種指導者等への研修		○	○	○	○
PTA総会・研修会				○	
家庭教育学級				○	

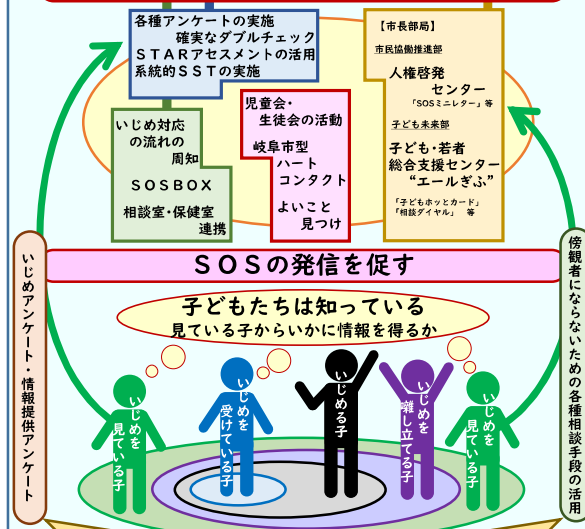
校長・副校長・教頭

いじめ対策監  
年間研修会11回開催

教職員

いじめは、いつ、どこでも、誰にでも起こり得る。  
見ようとしなければ見つからない。

即時対応、組織的対応、継続的対応



### ▶一人ひとりが価値ある大切な存在として互いに認め合う取組

日常活動	早期発見	早期対応	解決への歩み出し
・班編成や座席の決め方について見直しをする。	いじめアンケート、情報提供アンケートを効果的に実施する。	・学校いじめ防止基本方針の遵守とその確認のためのフィードバックを実施する。	・確実に全職員で情報共有し、全職員で見届ける。
・大胆に週時程や行事のあり方を見直し、集団の流動性を高める工夫をする。	アンケート実施後、学級担任以外の職員によるダブルチェックを確実に実施する。	・当初から全職員体制で、多くの知恵と経験を出し合っ組織的な対応始める。	・事案の概要、指導内容等、記録し保管する。 →進級、進学時の確実な引継
・いじめ対策監が専用ビブスを着て校内を巡視する。	アンケート実施日について保護者へメールを配信し周知する。	・被害者とその保護者の思いに寄り添い対応する。	・エールぎふとの連携を行う。 →固定的な人間関係からの脱却
・子どもに声をかけ、子どもの声を聞き、人間関係を構築する。	SOSボックス、Wサポートプランを活用し、情報収集する。	・情報提供者を守り抜く体制づくりを行う。	・被害者・加害者に指導後3か月は日々、校長やいじめ対策監が声をかけ、見届ける。 →保護者への定期的な報告
・Wサポートプランによる子どもを見守る体制を充実させる。	「子どもホットカード」や相談チラシなどの活用や配布方法を丁寧に行う。	○24時間以内に… →校長が指揮 →校内会議の迅速な開催 →分担して事実の聞き取りとその実 →保護者連絡とその確認	
・子どもに付き、具体的な姿や行動を認める。	保護者や地域の方を対象としたいじめに関する研修を実施する。	○その後… →校内会議で指導方針の検討 →指導・対応の報告 →本人や保護者、周囲の子どもたちへの声かけ確認	
・ストレスを解消する方法を身に付ける「心のスキルアップトレーニング」を実施する。			

- ① 事案1ファイルでの記録保存
- ② 個人カード等への確実な記載と引継ぎの徹底

### ▶多様な人間関係づくり

- ・地域の大人が子どもたちの話を聞く機会を設定  
→土曜授業等への支援として地域の教育力を活用する。
- ・コミュニティ・スクール機能の活用  
→地域の教育力として、学校運営協議会で情報を共有する。
- ・保護者や地域の大人からの情報  
→よいこと見つけカードの記載や心配な事象のその場での注意や学校への連絡。

### ▶教職員の働き方改革

- ・子どもに声をかけ、声を聞くことを最優先にする  
→子どもの話を聞き、子どもの姿や行動を見て、子どもを認める。
- ・教職員サポートプランの確実な実施  
→市職員配置や校務支援システムの導入等による人的、物的サポート等。
- ・実習校、研修校改革(県教育委員会・大学との連携)  
→教育実習生の受け入れ態勢や研究発表会、公開授業等のあり方の見直し。

当事者意識をもった  
保護者や地域の大人による見守り

## いじめの状況（令和2年度）

	解消しているもの (日常に観察継続中)		解消に向けて取組中				その他		合計 人数
			いじめを認知してから 3か月以上経過しているもの		いじめを認知してから 3か月経過していないもの				
	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	人数	割合(%)	
小学校	374	67	84	15	100	18	0	0	558
中学校	130	76	15	9	25	15	0	0	170
合計	504	69	99	14	125	17	0	0	728

## いじめの認知件数の学年別・男女別内訳（令和2年度）

(単位：人)

区分		1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
小学校	男子	31	65	63	58	71	66	354
	女子	30	42	29	37	29	37	204
	小計	61	107	92	95	100	103	558
中学校	男子	65	30	15	-	-	-	110
	女子	24	19	17	-	-	-	60
	小計	89	49	32	-	-	-	170
合計		150	156	124	95	100	103	728

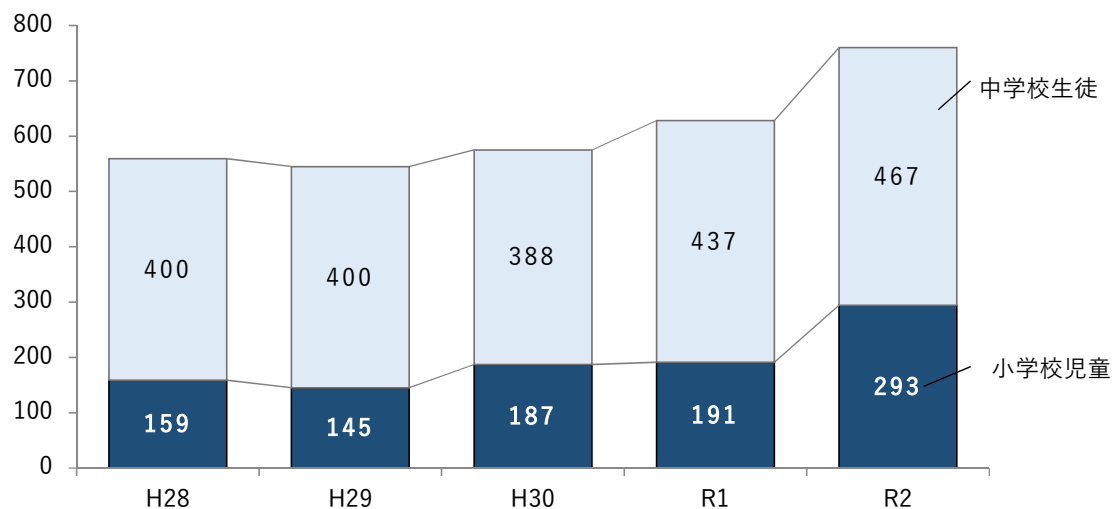
## (2) 不登校の状況

### 不登校を理由に年間30日以上欠席した児童生徒数

(単位：人)

	H28	H29	H30	R1	R2
小学校児童	159	145	187	191	293
中学校生徒	400	400	388	437	467
合計	559	545	575	628	760

(単位：人)



### (3) 教育相談

#### ■ ほほえみ相談員の配置

小中学校における不登校児童生徒への対応を目的として、23人の教育相談嘱託員（ほほえみ相談員）を配置しています。すべての小中学校を対象とし、家からなかなか出られない児童生徒への家庭訪問を中心としたふれあい活動を通して、学校復帰や社会的自立に向かうように支援しています。また、いじめ問題の早期発見、早期対応を目指し、校内における教育相談活動も行っています。

#### ■ スクールカウンセラーの配置

様々な要因から、心の負担を抱える児童生徒は、少子化が進むなかにあっても減少していかず、その問題は複雑化しています。児童生徒や、その保護者の抱える心の負担を少しでも軽減し、前向きに生活を送ることができるようにするために、スクールカウンセラーを市内の学校に配置し、カウンセリングを中心とした心の支援を行っています。また、市内学校で重大事案が発生した折は、すぐにその対応にあたっています。

## 8

### 学校保健

学校保健、学校安全の管理、指導の充実を図るために、保健主事、養護教諭の研修を定期的に行っています。学校医、学校歯科医による児童生徒及び教職員等の定期健康診断、健康相談を通じて健康管理に留意するとともに、学校薬剤師の協力を得て、校舎内の空気環境調査、騒音調査、照度調査、飲料水検査等を実施しています。

岐阜市学校保健会を組織し、学校保健研究大会の開催や各研究会への関係者の派遣、研究紀要の発行、歯の優良児、歯の優良校、環境衛生活動優良校の表彰、研究委託校の指定などの事業を行っています。また、生活習慣病予防対策として平成7年度より市内全小学校の5年生希望者を対象に採血検査を実施し、生活習慣病予備軍の早期発見に努めるとともに啓発冊子等により予防対策を実施しています。

#### ■ 小児生活習慣病予防対策事業

全国的に生活習慣病予備軍の児童が増加しています。岐阜市が平成7年から小学校5年生を対象に行っている血液検査（総コレステロール、中性脂肪、尿酸）では、この3項目の検査結果の内、1項目でも基準値を超える児童の割合が「30%以下」を目標にしていますが、この数年は、30%前後で推移しています。

生活習慣病予備軍の出現率が恒常的に30%以下となるよう、子どもたちの生涯にわたる健康づくりと自己管理能力の育成を図るためには、継続した取組が必要であることから、生活習慣病に対する保護者への啓発、児童の運動への取組、食の重要性に関する指導・啓発等、学校・家庭・地域と連携し、血液検査（小学校5年生の希望者）結果に基づく学校医等による指導をはじめとして健康づくりを推進します。

## 疾病等の状況（令和2年度）

			小学校						中学校								
			男子		女子		合計		男子		女子		合計				
			人数	%	人数	%	人数	今年度%	前年度%	人数	%	人数	%	人数	今年度%	前年度%	
調査対象者数			9,162	-	8,872	-	18,034	-	-	4,563	-	4,369	-	8,932	-	-	
内科	肥満度	-20%以下(やせ傾向)	138	1.51	136	1.53	274	1.52	1.33	221	4.84	166	3.80	387	4.33	3.60	
		+20%以上(肥満傾向)	1067	11.65	663	7.47	1730	9.59	7.08	552	12.10	350	8.01	902	10.10	7.57	
	栄養状態	栄養不良	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.08	1	0.02	0	0.00	1	0.01	0.05	
		肥満傾向	170	1.86	60	0.68	230	1.28	1.78	44	0.96	14	0.32	58	0.65	0.33	
	脊柱胸廓	脊柱・胸郭異常	181	1.98	153	1.72	334	1.85	1.22	90	1.97	111	2.54	201	2.25	2.50	
	皮膚疾患	アトピー性	160	1.75	163	1.84	323	1.79	1.80	123	2.70	76	1.74	199	2.23	2.39	
		その他	106	1.16	72	0.81	178	0.99	1.05	16	36.36	14	0.32	30	0.34	0.28	
	心臓の疾病異常	-	-	-	-	-	-	-	1.24	-	-	-	-	-	-	1.73	
	心電図異常(1年生)	-	-	-	-	-	-	-	0.80	-	-	-	-	-	-	1.22	
	ぜん息	275	3.00	171	1.93	446	2.47	2.48	92	2.02	46	1.05	138	1.55	1.51		
	糖尿病	'1型	-	-	-	-	-	-	0.06	-	-	-	-	-	-	0.03	
		'2型	-	-	-	-	-	-	0.00	-	-	-	-	-	-	0.05	
	腎性糖尿	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	腎臓疾患	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	眼科	裸眼視力	1.0未満0.7以上	1093	-	1173	-	2266	-	-	497	-	433	-	930	-	-
			0.7未満0.3以上	1066	-	1195	-	2261	-	-	675	-	691	-	1366	-	-
0.3未満			929	-	1042	-	1971	-	-	1010	-	976	-	1986	-	-	
眼の疾病・異常		536	5.85	433	4.88	969	5.37	7.18	180	3.94	134	3.07	314	3.52	5.85		
耳鼻咽喉科	難聴	18	0.20	19	0.21	37	0.21	0.24	16	0.35	18	0.41	34	0.38	0.10		
	難聴	389	4.25	327	3.69	716	3.97	5.15	124	2.72	86	1.97	210	2.35	3.65		
	鼻・副鼻腔疾患	769	8.39	403	4.54	1172	6.50	9.92	208	4.56	103	2.36	311	3.48	8.41		
	口腔咽喉頭疾患・異常	120	1.31	75	0.85	195	1.08	1.09	31	0.68	26	0.60	57	0.64	0.89		
歯科	齲蝕人数	処置完了者	1762	19.23	1518	17.11	3280	18.19	20.88	473	10.37	575	13.16	1048	11.73	14.05	
		(乳歯・永久歯) 未処置歯のある者	1562	17.05	1502	16.93	3064	16.99	18.18	377	8.26	390	8.93	767	8.59	10.67	
	顎関節	6	0.07	9	0.10	15	0.08	0.11	18	0.39	15	0.34	33	0.37	0.62		
	歯列・咬合	541	5.90	536	6.04	1077	5.97	7.33	253	5.54	236	5.40	489	5.47	6.79		
	歯垢の状態	449	4.90	310	3.49	759	4.21	3.68	229	5.02	93	2.13	322	3.61	4.57		
	歯肉の状態	326	3.56	274	3.09	600	3.33	3.05	199	4.36	116	2.66	315	3.53	4.81		
	その他の歯病・異常	142	1.55	124	1.40	266	1.47	2.31	7	0.15	5	0.11	12	0.13	0.51		
検尿一次	蛋白検出	-	-	-	-	-	-	0.91	-	-	-	-	-	-	5.08		
	尿糖検出	-	-	-	-	-	-	0.08	-	-	-	-	-	-	0.25		
寄生虫卵保有者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
結核	委員会で要検討	27	0.29	22	0.25	49	0.27	0.18	3	0.07	5	0.11	8	0.09	0.03		
	結核精密検査対象者	4	0.04	0	0.00	4	0.02	0.03	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00		
	結核患者	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00	0	0.00	0	0.00	0	0.00	0.00		
言語障害	116	1.27	43	0.48	159	0.88	0.97	19	0.42	8	0.18	27	0.30	0.29			
食物アレルギー	512	5.59	450	5.07	962	5.33	5.27	271	5.94	245	5.61	516	5.78	5.94			
その他の疾病および異常	1048	11.44	441	4.97	1489	8.26	7.83	481	10.54	283	6.48	764	8.55	7.73			

※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度学校保健統計健康状態調査で実施しなかった調査内容については、結果に含まれておりません。

本市では、単独校調理方式で、幼稚園2園、小学校38校、中学校17校、特別支援学校1校、共同調理場方式で小学校8校、中学校5校の幼児、児童生徒に対して完全給食を実施しています。

また、より安全安心な給食提供のための各種マニュアル（岐阜市学校給食衛生管理マニュアル、岐阜市学校給食調理作業マニュアル、岐阜市学校給食における食物アレルギー対応の手引き、学校給食における危機管理マニュアル）を作成し、安全安心な給食提供を行う様努めています。

### （1）給食内容の充実

学校給食の献立は、市内統一献立で、校長、教頭、給食主任、栄養教諭・学校栄養職員、調理員、PTAの各代表者による献立作成委員会で作成しています。安全・安心で魅力ある給食内容を目指し、献立の組み合わせに配慮して米飯を週3、5回実施、またパン、スパゲティ併用等主食の多様化を図っています。副食についても栄養のバランスを考慮し、地産地消を推進するとともに、季節の素材を生かす工夫を行い、さらに、日本人の伝統的な食文化である和食の普及・啓発も行っています。

給食費は、月額で、幼稚園4,080円、小学校4,500円、中学校5,380円を徴収しています。パン、牛乳、その他の物資については、栄養分析、細菌検査、保存料、酸化防止剤の理化学検査、農薬等の規格検査を行い、品質の管理に特に留意しています。

### （2）給食関係者の研修

学校給食を安全かつ円滑に推進するために、関係職員の研修の充実に努めています。給食主任会では、給食主任を通して各校全校体制の中で管理や指導の研修を進めています。また栄養教諭・学校栄養職員等については、年間計画に基づき研修会を実施し、給食内容や管理、指導の充実に向けて研修を重ねています。また、食の指導の充実を図るために、専門性を生かした指導のあり方についても研究を進めています。